

## UNDERWRITE ME

# 保険会社のあり方を変える 組み込みアナリティクスソリューション

## underwrite me

「5年前、YellowfinをTableauやQlikと比較したところ、どれも同じように見えたが、Yellowfinはこの5年間で継続的に製品を刷新してきました。最新のリリースには、多くの新機能や革新的な機能が導入され、わたしたちもわたしたちのお客様も非常に便利だと感じています。」

UNDERWRITE ME  
主席コンサルタント  
Rikus van der Merwe



## 背景

UnderwriteMeは、デジタル技術を駆使して生命保険の売買方法を変革するグローバルフィンテック企業です。UnderwriteMeは、豊富なデータサービスを利用し提供する新しい方法を保険会社に提供することで、既存のセールスプロセスに大幅なコストと時間の効率化を実現します。

UnderwriteMeの統合ソフトウェア製品の中心は、革新的な見積および引受ルールエンジンであり、これにより保険会社はプロテクション製品を直接制御することができます。仲介業者にとって、UnderwriteMeは、シームレスな比較サービスを提供することで、幅広いプロバイダーから複数の保険商品を見積り、引き受け、購入するための単一プロセスへのアクセスを顧客に提供します。

## 保険に関する課題

これまで、保険会社はデータの引き受けを渴望していました。彼らは、プロテクション製品の引き受けにおいて、リスクと価格設定の保険数理士に大きく依存していました。また、再保険の場合は、再保険プロセスの一環として、保険会社に追加のデータインサイトを提供する必要がありました。

従来、引受会社は、月次で更新される引受データにアクセスすることができ、このデータは、自分たちのルールがどのように機能したかを理解するために極めて重要でした。そのため、価格ルールを分析し、変更して、本番環境に反映する作業に数ヶ月を要することもありました。

UnderwriteMe 主席コンサルタント Rikus van der Merweは、次のように説明します。「わたしたちは、このフィードバックループを数分で回すことができるようになったため、引受会社は、ルールエンジンに変更を加えて、それをテストし、変更内容に完全に満足したら本番環境に反映することができます。これにより彼らは、管理情報 (MI: Management Information) のフィードバックを15分で得ることができます。これは今までになかったことです。」

UnderwriteMeは、仲介業者にとってリアルタイムの引き受け業務を提供することで、従来の分断されたセールスプロセスを打破したいと考えていました。これはつまり、顧客が価格や製品を比較しているとき、表示される保険料が正確で、パーソナライズされ、保険会社によって完全に引き受けられていると知ることができることを意味します。

## ソリューション

UnderwriteMeは、保険会社や仲介業者が直面する課題を理解していました。彼らは、主要な意思決定者や潜在顧客と協力して、引受会社が迅速に新しいルールを作成したり、独自の哲学に合わせてルールを修正したり、リアルタイムでの対話を実現したり、より詳細な分析のためのドリルダウン機能を備えたレポートやダッシュボードのカスタマイズをしたりできるよう、統合ソフトウェア製品を設計しました。Yellowfinはフロントエンド分析およびデータビジュアライゼーションツールとして、この製品の一部に選ばれました。Yellowfinはホワイトラベル化された完全な組み込みソリューションであり、顧客はそのすぐに使用できる機能を導入し、企業のブランディングに沿ったレポートインターフェースを実装することができます。さらに、顧客は独自のレポートを作成およびスケジュールし、完全な監査性を維持することができます。

UnderwriteMeは、豊富な機能を備えたプラットフォームであり、ウェブや比較サイト上の購入データを取得して、MosaicやGoogle Analyticsなどの統計的に利用可能なデータで強化します。

これらの豊富なデータはすべて、主にETLレイヤーを介してYellowfinに流入し、集約されていないデータマートに取り込まれます。YellowfinがUnderwriteMeのルールエンジンにシームレスに統合されたことで、顧客は簡単に独自のレポートを作成したり、必要に応じて個別のレコードにドリルダウンしたり、様々なビジネスルートを簡単に比較したりすることができます。

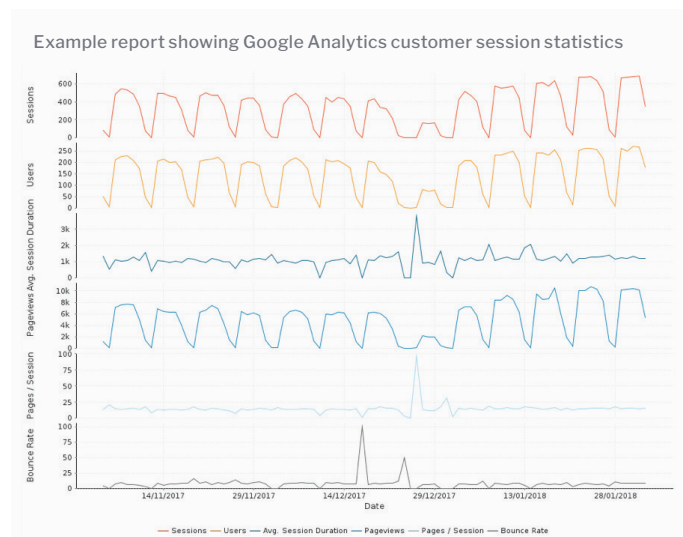


Rikusによると、「わたしたちがYellowfinを選んだのは、主にコストと環境への適合性のためであり、わたしたちは全員Java開発者です。社内MIチームは、顧客が使用している製品を把握し、顧客が独自のレポートを作成できるツールを求めています。サポートのために何度もわたしたちに依頼に来るのではなく、彼らが自分たちでデータを掘り下げ、探索できるようにしたかったのです。Yellowfinは実際に当社のバリュープロポジションの一部となっており、標準的なソリューションには読み取り専用ライセンス一つと標準化されたレポートのセットが提供され、拡張されたサービスでは、完全なYellowfin トレーニングパッケージと独自にデータを掘り下げる機能が提供されています。」

## ベネフィット

「5年前、YellowfinをTableauやQlikと比較したところ、どれも同じように見えたが、Yellowfinはこの5年間で継続的に製品を刷新してきました。最新のリリースには、多くの新機能や革新的な機能が導入され、わたしたちもわたしたちのお客様も非常に便利だと感じています。自動インサイトは、引受会社が正しい方向を示し、必要に応じてさらに調査できるように、レポートを迅速に生成できることを意味します。一方、保険数理士は、H2O.aiのような統合機能を利用できます。わたしは、そこには大きなメリットがあると思っています。彼らはこれまで、価格モデルを計算するために、RやMonet、その他の重量級のモデリングツールを使用してきました」と、Rikusは続けます。

「Yellowfinは、本当に有益なプラグインを提供してくれています」と、Rikusは言います。Google Analytics プラグインは、インストールしてすぐに使えるので、わたしたちにとって絶対的な救いとなりました。わたしたちは、あらゆるフロントエンドからアナリティクスを利用しています。また、D3 JavaScript 統合も気に入っており、社内のビジュアライゼーションに利用することを検討しています。」



UnderwriteMeは、保険引受会社、保険数理士、社内BI/MIチームなど、様々なユーザーにサービスを提供しています。そのフィードバックは、「彼らが提供している製品はずっと先を行っている」というものでした。「ユーザーは、MI製品を使用して自身のデータを理解し、探索しています。これは、今まで静的なスプレッドシートに頼らざるを得なかったユーザーにとって、驚くほどに強力です」と、Rikusは結論付けています。



より詳細な情報は、Yellowfinのウェブサイトをご参照ください。  
[yellowfin.co.jp](http://yellowfin.co.jp)